演目の説明

紅葉狩（もみじがり）

　武将、平維茂（たいらのこれもち）が紅葉狩の名所、戸隠山で道に迷っていると、美しい姫や侍女たちが紅葉狩の宴を開いており、酒を勧められます。維茂が酔い伏すと姫たちが鬼女と大蜘蛛という正体を現し、維茂を取り喰おうとしますが、夢の中で維茂は八幡大菩薩の神剣を授かり、目覚めるとともに見事に鬼女たちを退治します。

見どころ

美しい姫は侍女たちが､瞬く間に恐ろしい鬼に変身する｢早変わり｣のシーンは見逃せません！